

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成27年1月29日

市川市長

団体名 NPO法人日本和運動開発協会
代表者名 栗原 栄子
所在地 市川市入船8-7-201
電話 047(307)1170

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 「らくらく運動体験」と健康増進事業

2. 事業の概要 日本手ぬぐいを利用した転倒予防運動の体験と、健康を考える体験講座を開催。健康への意識作りと自宅でも簡単に出来る運動の理解を深める講座で生き生きと日々をおくる一助になることを目的とする

3. 事業費総額 168,220円

4. 交付申請額 84,110円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書（様式第3号）
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し（直近のもの）等の市長が必要と認める書類



団体概要調書

1 団体の概要

団体名	NPO法人日本和運動開発協会		
市内事務所の所在地	〒272-0134 市川市入船8-7-201		
	【 専用事務所 (住居と兼用) その他 () 】		
	電話	047 (307) 1170	FAX ()
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 栗原 栄子 (別紙)		
	【役員氏名】 書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
	役職	氏名	住所
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	[Redacted]		
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 国府台 [国府台]</p> <p><input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分]</p> <p><input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷]</p> <p><input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町]</p> <p><input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田]</p> <p><input type="checkbox"/> 真間 [真間2～5丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野]</p> <p><input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高]</p> <p><input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原本、二俣、二俣新町、高谷新町]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井]</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>		

(法第10条第1項第2号イ)

役員名簿

NPO 法人日本和運動開発協会

役名	氏名	住所又は居所	報酬の有無
理事長			
副理事長			
理事			
理事			
理事			
理事			
理事			
理事			
監事			
監事			

活動の分野	主分野 (1つ)	1	その他 分野	
設立年月日	平成20年3月		会員数	33名(27年1月現在)
ホームページ	http://ichikawa.genki365.net/ /gnki02/mypage/index.php?gid =60000212		E-mail	npo_nnk@tempo.ocn.ne.jp
会報等の発行	有 (回 発行) ・ (無)			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	<p>一般市民に対して今後ますます増加するであろう高齢者の人々の健康増進と病気予防の視点で、生活に運動を取り入れる活動をする。また、その活動を通じて健康につながる交流の場を作ることを目的とする。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(はい) ・ (いいえ)</p>			
主な事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 転倒予防運動を取り入れた運動プログラムの提供事業 2. 地域に根ざした健康福祉活動及び健康サポート事業 3. NPO間、地域の人々、企業、行政とのネットワーク事業 4. 運動プログラム開発研究事業 			
これまでの主な活動実績 ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	<p>「笑い健康の体験講座」「ウォーキング教室」「生き生き健康体操指導」「らくらく手ぬぐい体操」「100歳までできるらくらく体操」、デイケアサービスや介護施設の働く方への「介護予防セミナー」、「青竹踏み体操体験講座」、「ダンベル体操体験講座」「親子のリンパマッサージ体験講座」、「ウエストサイズストーリー」</p> <p>※ 高齢化社会にいかに対応していくか?が求められている昨今、健康であり続ける工夫や努力が必須であるが、いかにして健康でいられるか?を健康情報などを通じて実践の場を提供し、地域のサポートができるしくみを作ること</p>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>一般市民に対して今後ますます増加するであろう高齢者の人々の健康増進と病気予防の視点で、生活に運動を取り入れる活動をする。また、その活動を通じて健康につながる交流の場を作ることを目的とする。</p>			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称:) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 活動計画書 (平成27年 4月 1日から 平成28年 3月 31日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の範 囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予 算額 (千円)
1%支援事業を記載 「らくらく運動」 と健康増進事業	「ウエストサイズ ストーリー」 「笑い与健康の講 座」	9月	健康サ ロン、	16名	100名	168
		2月	公民館 等			
企業他 らくらく運動セ ミナー	日本手ぬぐい利用 のリンパストレッチ等	H27年 4月～ H28年 3月	サロン、 地区社 会福祉 協議会	40名	400名	564
転倒予防を取り 入れたらくらく 運動	イスに座ったまま できるリンパスト レッチ等	毎月1回	地域サ ロン、デ イサー ビス等	12名	240名	0
小計				68 (a)	740 (b)	732 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の範 囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予 算額 (千円)
研修会	会員対象の勉強 会	5月	レンタ ルルー ム	5	15	30
小計				5 (d)	15 (e)	30 (f)

合計	(a)+(d)=(g) 73	(b)+(e)=(h) 755	(c)+(f)=(i) 762
----	-------------------	--------------------	--------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 93%	(b)/(h) 98%	(c)/(i) 96%
---	----------------	----------------	----------------

3 収支予算書 (平成27年 4月 1日から 平成28年 3月 31日まで)

(1) 収入の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 会費収入	119,000	正会員10名×5000 賛助会員23名×3000
2 事業収入	450,000	らくらく運動他、健康サポート
3 補助金収入	94,110	市川市市民団体支援金、社会福祉協議会
4 寄附金収入	80,000	企業からの寄付金等
5 その他収入	20,000	フリーマーケット等
6 前年度繰越金	0	
収入合計	763,110	

(2) 支出の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 支援対象事業	168,220	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費	594,890	
企業他らくらく運動健康セミナー		
備品購入費、交通費他	564,890	
小計	564,890	
転倒予防を取り入れたらくらく運動		
小計	0	
研修費		
レンタルルーム他	30,000	
小計	30,000	
支出合計	763,110	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	「らくらく運動体験」と健康増進事業	
目的及び効果	<p>(目的) 一般市民対象のイベントを通して、健康へのアプローチと参加者同士のコミュニケーション作りの提供 高齢化社会へ向けて、様々な講座を開催し、メタボ予防、転倒予防、リフレッシュを目的とする。</p> <p>(効果) イベントの実施により、個々人の健康意識が高まる事を期待し、またそのサポートにより、医療費の抑制にもつながることを期待</p>	
事業内容	主な対象者	一般市民
	実施期間	平成27年9月ごろ、平成28年2月
	実施場所	行徳公民館他、公民館、健康サロン等
	内容	<p>1、ウエストサイズストーリー（2回開催予定） 血管年齢測定、握力測定等 免疫力アップの話</p> <p>2、笑い与健康の講座 日本てぬぐい利用のリンパストレッチと落語</p>

<p>事業スケジュール 別紙添付可</p>	<p>時期 (月)</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p> <p>11月</p> <p>12月</p> <p>1月</p> <p>2月</p>	<p>内容</p> <p>会場予約 講師依頼、広報予約等</p> <p>スケジュール作成、DM・チラシ等準備</p> <p>募集開始・備品準備</p> <p>ウエストサイズストーリー開催</p> <p>会場予約、講師依頼</p> <p>DM・チラシ作成準備、広報予約等</p> <p>募集開始、備品準備、名簿等準備</p> <p>笑い与健康の講座開催</p>						
<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ (市民の広場) に掲載する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (行徳新聞等掲載)</p>							
<p>新規事業、継続事業 の別</p>	<p>※: 申請事業について、該当する口にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="502 1534 1388 1657"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額 (a)</th> <th>前回の届出総額 (b)</th> <th>差額 (a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>84,110円</td> <td>82,500円</td> <td>1,610円</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善点・変更点></p> <div data-bbox="502 1713 1388 2027"> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <p>より多くの参加者が気軽に参加できるような、雰囲気作りなど工夫したい参加者がさらに参加者を連れてきてくれるような事業にしたい</p> </div>		今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)	84,110円	82,500円	1,610円
今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)						
84,110円	82,500円	1,610円						

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称: 「らくらく運動」と健康増進事業

1 【収入】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	4,110	団体の本会計より充当
事業収入	80,000	800円×100名
補助金収入	84,110	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入		
合計	168,220	

2 【支出】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	60,000	10,000×2回 40,000×1回
交通費	5,000	講師、スタッフ交通費
消耗品費	30,000	開催チラシ、パンフレット、アンケート等
印刷製本費		
通信運搬費	18,720	ハガキ52円×120名×3回
原材料費		
食糧費	7,500	講師、ボランティア (弁当、飲み物代) 500円×15
備品購入費	20,000	印刷用インク、印刷用紙、免疫力アップスープ食材
保険料		
その他	5,000	記録用費用、写真撮影等費用
	22,000	広告掲載費
合計	168,220	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

(法10条第1項第1号)

NPO 法人日本和運動開発協会定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、NPO 法人日本和運動開発協会という。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を千葉県市川市入船8番7に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、一般市民に対して、今後益々増加するであろう高齢者の人々の健康増進と、病気予防の視点で生活に運動を取り入れる活動をする。またその活動を通じて健康につながる交流の場を作ることを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

- (1) 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 特定非営利活動に係る事業
 - ① 転倒予防運動を取り入れた運動プログラム事業
 - ② 地域に根ざした健康福祉活動及び健康サポート事業
 - ③ NPO間、地域の人々、企業、行政とのネットワーク事業
 - ④ 運動プログラム開発研究事業

第3章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の2種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体
- (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同して入会し、その活動を経済的に援助する個人及び団体

(入会)

第7条 会員の入会については、特に条件を定めない。

- 2 会員として入会しようとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、理事長に申し込むものとし、理事長は、正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 3 理事長は、前項のものの入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(入会金及び会費)

平成26年4月1日～平成27年3月までの事業報告書

NPO法人日本和運動開発協会

26年4月	ウォーキング教室	東海面公園
5月	らくらく運動健康講座	
7月	市川市1%支援事業「ウエストサイズストーリー」	市川市幸公民館
8月	〃	市川市行徳公民館
9月	らくらく運動健康講座	行徳公民館
	リンパマッサージ体験講座	市川市地区社協
10月	らくらく運動健康講座 市民講座	幸公民館
11月	らくらく運動健康講座	行徳公民館
12月	いすに座ったストレッチ、リンパマッサージ (2回開催)	浦安中央公民館
27年1月	リンパストレッチ体験講座(2回) らくらく運動	明光企画多目的ルーム
2月	市川市1%支援事業「笑いと健康の講座」予定	行徳公民館レクリエーションホール
3月		
その他		
毎月1回	転倒予防運動を取り入れた楽々運動体験講座	行徳公民館
毎月1回	〃	不動院(菅野地区社会福祉協議会)
不定期	サロンでのリンパマッサージ体験講座	NPO法人UI協会
毎月2回	運動療法	障害者施設
毎月1回	デイサービスへ	市内デイサービス

※ 市民祭、行徳祭、ボランティア参加

※ 福島県相馬市へ 被災地支援活動(5月、8月、11月)

以上

平成25年度NPO法人日本和運動開発協会決算報告書

収支計算書

2013年4月1日～2014年3月31日

収入			支出		
科目	内容	金額	科目	内容	金額
前年度繰越金		41,124	事業費		
入会金、会費	正会員10名×5000賛助会員15名×3000	95,000	講師料等		70,000
事業収入		344,000	管理費		
交付金	市川市市民活動団体支援金、 社会福祉協議会10,000	89,112	会費	ボランティア協会他	22,400
寄付金		102,500	消耗品		39,784
雑収入	受入利息	44	事務費		60,000
			雑費	備品購入等	91,755
			通信費	郵送料、コピー代等	37,881
			書籍費		51,128
			交通費		89,733
			会議費	会議室使用料、お茶代等	17,787
			広告宣伝費	新聞掲載等	10,315
			保険料		35,630
			車両費		30,000
			役員報酬		100,000
			寄付金等	自治会他、震災支援	9,000
	当期収支剰余金	6,367			
合計		671,780	合計		665,413

貸借対照表

2014年3月31日現在

借方		貸方	
内容	金額	内容	金額
現金	40,608	前年度繰越金	41,124
預金	6,883	収支剰余金	6,367
合計	47,491	合計	47,491

団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する口[○]にチェックをしてください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない</p>
事業要件	<p>以下の項目について、該当する口[○]にチェックをしてください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</p>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 NPO法人 日本和運動開発協会

代表者 (職・氏名) 栗原 栄子



C

C